

5

北上川お鶴明神コース

特徴

錦桜橋から、北上川の堤防内を南に向かって一関街道に沿って歩くコースです。

1往復 5,800m

← 往路
→ 復路

設定時間 約73分



お鶴明神の池

お鶴明神
(付近には、お鶴の流した涙で出来たといわれる2坪ほどの池があり明治時代に埋没しましたが、現在は復元されたものを見ることができます。)

スタート
ゴール

錦桜橋

お鶴明神
(スタートから900m)



お鶴明神

北上川

揚水機場
(スタートから1700m)

浅水小学校
浅水郵便局

このコースのここが

お勧め!

コースの中間あたりに、堤防決壊を防ぐために生き埋めになった、お鶴という娘を祀った小さな祠があります。慶長11年、仙台藩では治水策として北上川の流路変更を計画し築堤しました。しかしその後も堤防が決壊し、水害を蒙ったので、さらに3年の歳月をかけ修復しました。この際、人柱を立てれば絶対壊れないという言い伝えを信じ、たまたま弁当を運んできたお鶴という娘を人柱にしたという伝説があります。村人がこれを哀れみ土手にお鶴明神を建てその冥福を祈ったといえます。

サイクリングロードも兼ねているので自転車に注意してください。また、大雨時には増水する危険も有りますのでご注意ください。